

## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月7日

上場会社名 東京貴宝株式会社  
 コード番号 7597 URL <http://www.tokyokiho.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 政木 喜仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 染 未良生

TEL 03-3834-6261

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,423	3.0	13		2	92.3	182	
2019年3月期第3四半期	3,527	4.9	10		35	30.1	64	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	416.36	
2019年3月期第3四半期	146.44	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,103	3,318	46.7
2019年3月期	6,967	3,226	46.3

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 3,318百万円 2019年3月期 3,226百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		40.00		40.00	80.00
2020年3月期		40.00			
2020年3月期(予想)				40.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,501	2.7	42	100.9	69	15.9	235		544.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	447,856 株	2019年3月期	447,856 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	27,745 株	2019年3月期	5,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	437,711 株	2019年3月期3Q	442,111 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社はジュエリー総合商社として単一の事業分野で営業活動を行っており、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別の記載を省略しております。

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境及び設備投資が増加傾向にあり、緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦や米国とイランの対立、香港の民主化運動の長期化など地政学的なリスクもあり、先行き不透明な状況が続いております。

宝飾業界におきましては、消費税増税にともなう買い控えなどもあり、依然として厳しい状況にあるものと見られます。

このような状況にあつて、当社も10月以降の消費税増税に伴う買い控えや台風による被害が広範囲に及んだことが、集客に大きな影響を与えました。これにより、売上高は10月から12月まで3ヶ月連続で前年割れとなり、前年同四半期を下回る結果となりました。利益面においては、経費削減に努めたものの売上減をカバーするに至らず、営業利益及び経常利益は前年を下回る結果となりました。四半期純利益は、2019年11月6日に元代表取締役との損害賠償交渉が妥結し、240百万円の受取損害賠償金を特別利益として計上したことにより、前年同四半期を大きく上回る結果となりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,423百万円(前年同四半期比3.0%減)、営業損失は13百万円(前年同四半期は10百万円の営業損失)、経常利益は2百万円(前年同四半期比92.3%減)、四半期純利益は182百万円(前年同四半期は64百万円の四半期純損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産・負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ135百万円増の7,103百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の増加147百万円、商品の増加35百万円であります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比べ44百万円増の3,784百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の増加358百万円、未払法人税等の増加49百万円、長期借入金の減少254百万円であります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べ91百万円増の3,318百万円となりました。主な変動要因は、繰越利益剰余金の増加146百万円、自己株式の増加56百万円であります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月6日発表「2020年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において発表した業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	507,402	520,710
受取手形及び売掛金	1,168,196	1,315,888
商品	3,110,686	3,146,674
その他	101,612	73,910
貸倒引当金	△6,882	△8,777
流動資産合計	4,881,015	5,048,406
固定資産		
有形固定資産	390,243	384,220
無形固定資産	11,394	9,489
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	1,495,016	1,486,452
その他	285,512	269,492
貸倒引当金	△95,621	△94,957
投資その他の資産合計	1,684,906	1,660,986
固定資産合計	2,086,544	2,054,696
資産合計	6,967,559	7,103,103
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,239	290,373
短期借入金	2,058,668	2,416,736
未払法人税等	5,666	55,131
返品調整引当金	1,628	1,977
その他	170,857	185,201
流動負債合計	2,556,059	2,949,419
固定負債		
社債	90,000	70,000
長期借入金	906,892	651,941
退職給付引当金	67,099	68,325
その他	120,720	45,311
固定負債合計	1,184,711	835,577
負債合計	3,740,771	3,784,997

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	636,606	636,606
資本剰余金	504,033	504,033
利益剰余金	2,106,317	2,253,195
自己株式	△27,937	△84,741
株主資本合計	3,219,020	3,309,093
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,768	9,012
評価・換算差額等合計	7,768	9,012
純資産合計	3,226,788	3,318,105
負債純資産合計	6,967,559	7,103,103

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	3,527,378	3,423,042
売上原価	2,418,923	2,365,067
売上総利益	1,108,455	1,057,974
返品調整引当金戻入額	1,742	1,628
返品調整引当金繰入額	1,777	1,977
差引売上総利益	1,108,420	1,057,625
販売費及び一般管理費		
販売促進費	352,615	318,986
旅費及び交通費	125,011	123,449
役員報酬	45,589	40,200
従業員給料	281,811	308,346
法定福利費	54,357	57,396
退職給付費用	9,690	11,201
貸倒引当金繰入額	13,244	1,745
その他	236,841	209,343
販売費及び一般管理費合計	1,119,159	1,070,670
営業損失(△)	△10,738	△13,044
営業外収益		
受取利息	920	1,085
受取配当金	3,820	3,690
投資不動産賃貸料	120,879	118,433
受取手数料	4,736	-
その他	2,394	2,631
営業外収益合計	132,751	125,841
営業外費用		
支払利息	18,184	18,384
コミットメントフィー	2,764	3,552
不動産賃貸原価	58,267	78,652
貸倒引当金繰入額	2,953	△513
その他	4,706	10,003
営業外費用合計	86,875	110,079
経常利益	35,137	2,716
特別利益		
受取損害賠償金	-	240,000
投資有価証券売却益	6,661	-
特別利益合計	6,661	240,000
特別損失		
投資有価証券評価損	12,499	-
出資金売却損	-	2,812
過年度決算訂正関連費用	91,204	-
訴訟関連費用	-	5,058
特別損失合計	103,704	7,871
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△61,906	234,844
法人税、住民税及び事業税	2,835	52,598
法人税等合計	2,835	52,598
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64,741	182,246

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はジュエリー総合商社として単一の事業分野で営業活動を行っており、また、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。